

働き続けたいを支える 高齢化する障害者雇用の今とこれから～

社員が安心して長く働き続けるために
株式会社 新陽ランドリー

加藤 幹太郎 | Mikitaro Kato



新陽ランドリーの障害者雇用率

674%

Since 1975



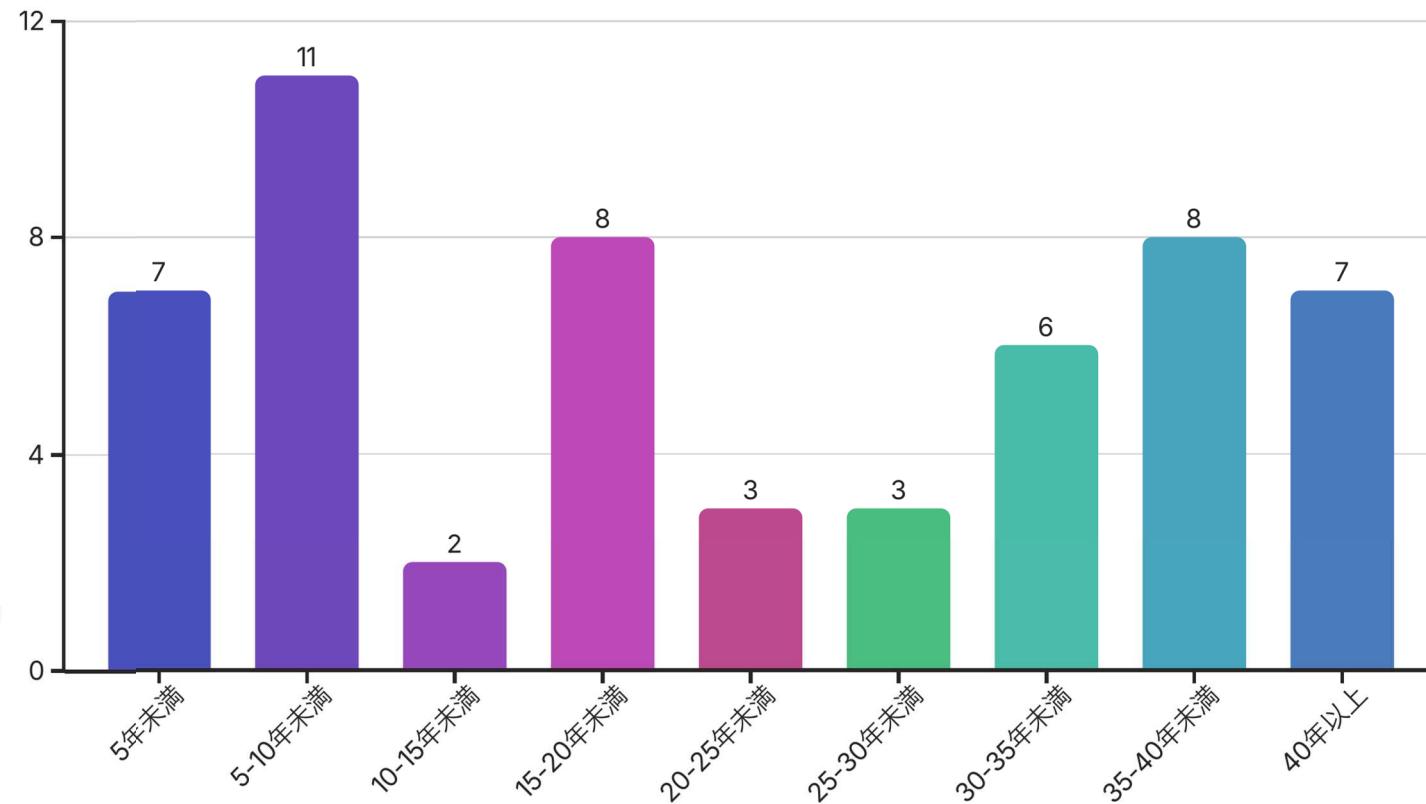
テーマ

「雇い続けること」

新陽ランドリーグループとしての取り組みを
みなさんにご紹介していきます。



新陽ランドリーグループでの在籍構成

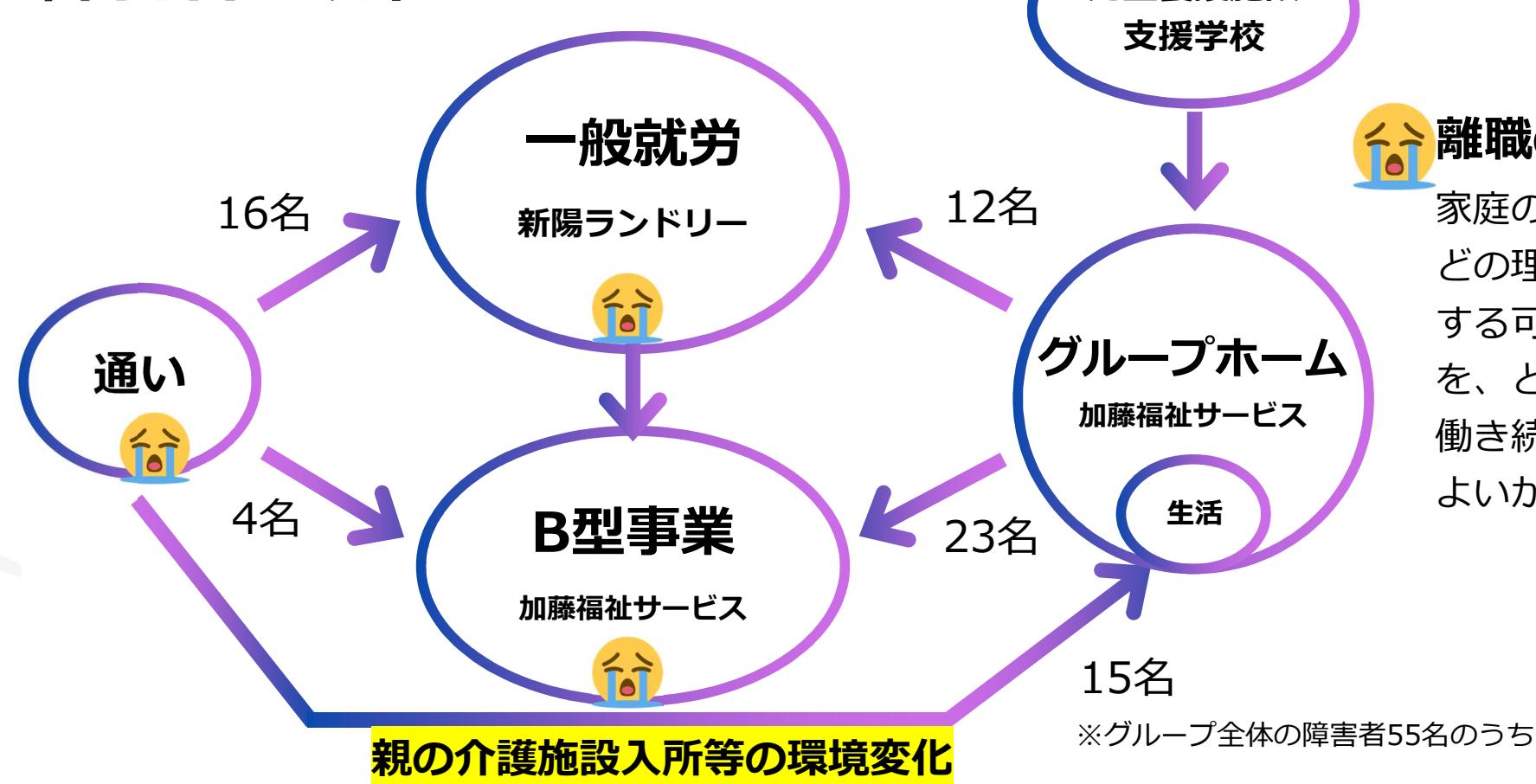


最長年数

45年

B型と連携することで
事実上の終身雇用を実現
※グループ全体(障害者)

新陽ランドリーグループの障害者の現状



離職の可能性

家庭の事情や病気などの理由により離職する可能性もあるのを、どのようにして働き続けてもらえばよいかを考えました

働き続けるための環境づくり

全員がそれぞれの適正に
あつた持ち場で能力を発揮
できるよう、仕事面と生活面
の両面から支援体制を構築し
ています。

- ・社内ジョブコーチの設置
- ・支援員による面談

人的支援

生活支援

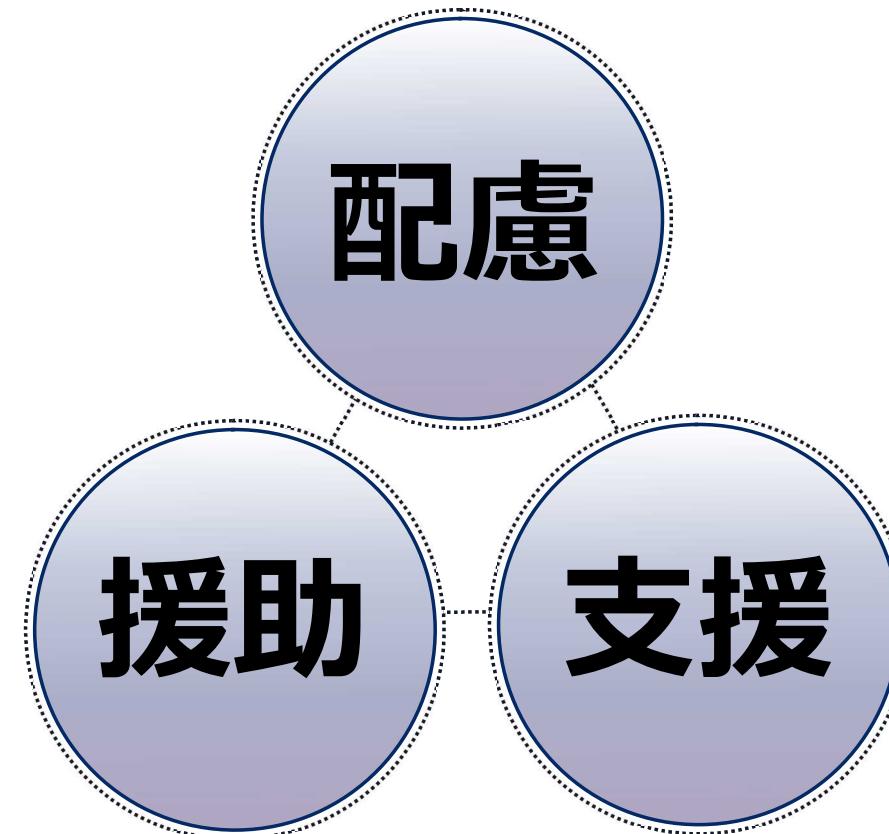
設備

- ・ICチップ
- ・自動投入
- ・ビデオメジャー

- ・加藤福祉サービスによる
生活全般に関わる支援

私たちが気づいたこと

配慮・支援に加えて、
いかにして「援助」の体制を
整えていくかが重要



“働き続けたい”を支える仕組み

退職を防ぐ

退職理由



- ・保護者の事情
- ・障害者本人の事情
- ・生活の乱れ
- ・体力の低下
- ・仕事能力の低下する
- ・生活ができないくなる
- ・結婚、出産
- ・引越し

新陽ランドリーグループでは、働き続けられる環境づくりに力を入れてきました！

生活環境

障害を持つ社員の約半数がグループホームで安定した生活を送りながら、毎日元気に通勤できています。「働く」と「生活する」の両面での充実が、安定した雇用の基盤になっています。

通院サポート



スポーツ活動



生活習慣管理



行事開催

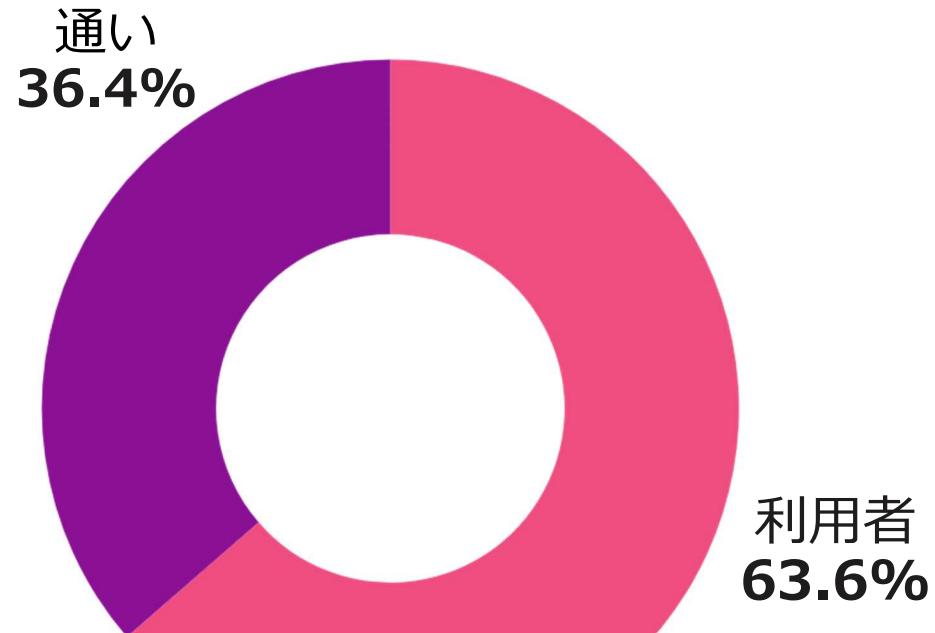
グループホーム

障害を持つ方のうち**約64%**が
グループホームを利用しています。
(グループ全体)

現在自宅から通っている社員たちも、
将来、家庭環境の変化による入居の
ために、グループホームの更なる
増築を計画しています。



グループホーム 利用者数



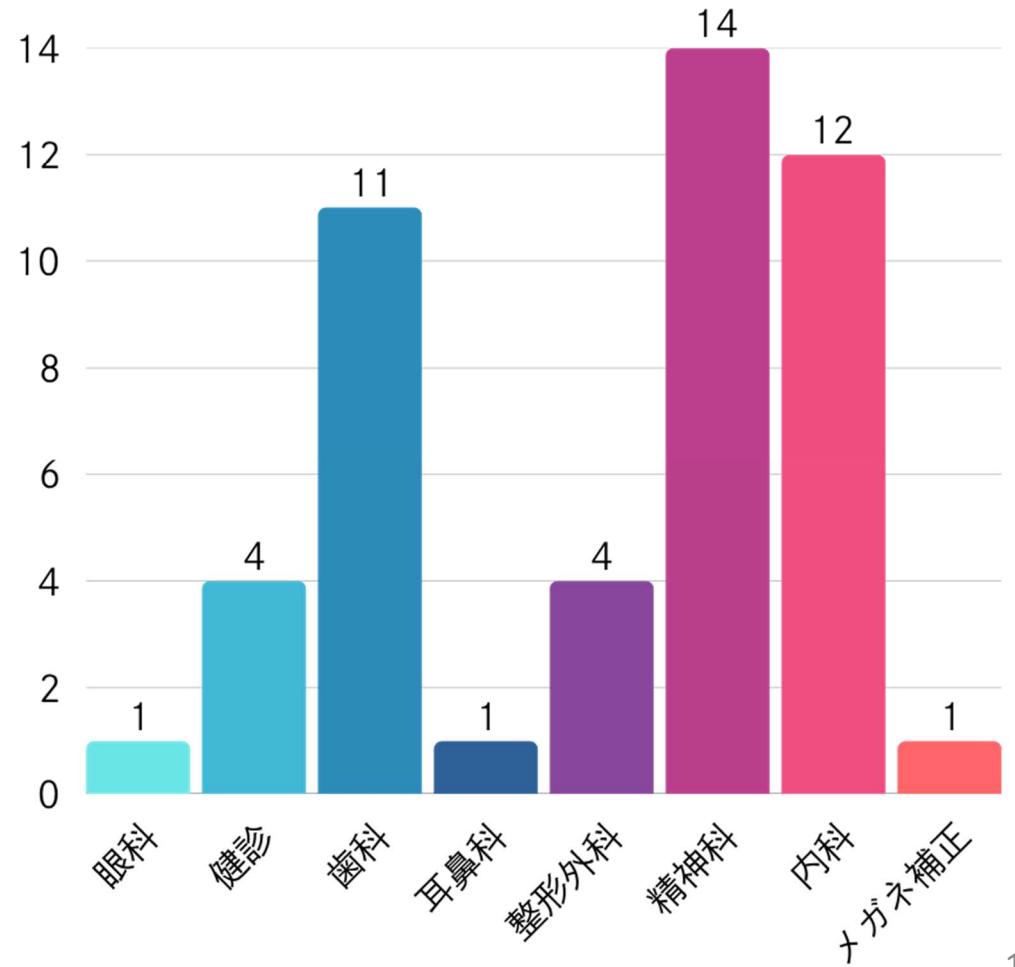
通院サポート

2025年9月の通院回数

47回

適宜必要な医療とつながることは健康維持に
かかせません。

きちんと服薬しているか、夜眠れているかなど
の基本的な生活習慣のチェックに加え、
支援員が毎月障害者の通院をサポートする
ことで、毎日元気に会社に送り出すことがで
きています。



障害者スポーツの参加

障害者スポーツ活動を積極的に支援し、社員の健康増進と社会参加を促進しています。

女子バスケットボール



卓球



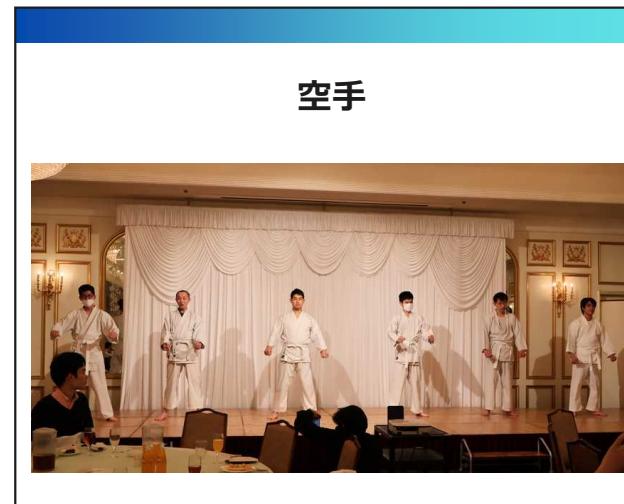
陸上



実績：
・平成12年 シドニーパラリンピック女子シングルス 入賞
・令和元年 FIDジャパン・チャンピオンシップ卓球大会 女子ダブルス1位
・令和6年 全国障害者スポーツ大会 立ち幅跳び金メダル、100m走銅メダル
その他優勝、入賞歴多数！

その他の運動

大会出場だけでなく、日常の動作の訓練や空手を通して、基礎運動能力を鍛えています。その人の障害特性や運動能力低下の具合によって、運動の種類を変えるなど工夫しています。



またスポーツを通して社外コミュニケーションの場が作られることで、チームワークの醸成にも役立っています。障害者がリーダーとなって指導したり、みんなを引っ張ってくれたりしています。

社員旅行・イベント

～楽しい組織であること～

仕事と住まいを確保するだけでなく、楽しみがあることを大切にしています。

季節ごとのイベントや旅行を取り入れて、日常の中で喜びや思い出を感じられるようにしています。

クリスマスパーティー



旅行

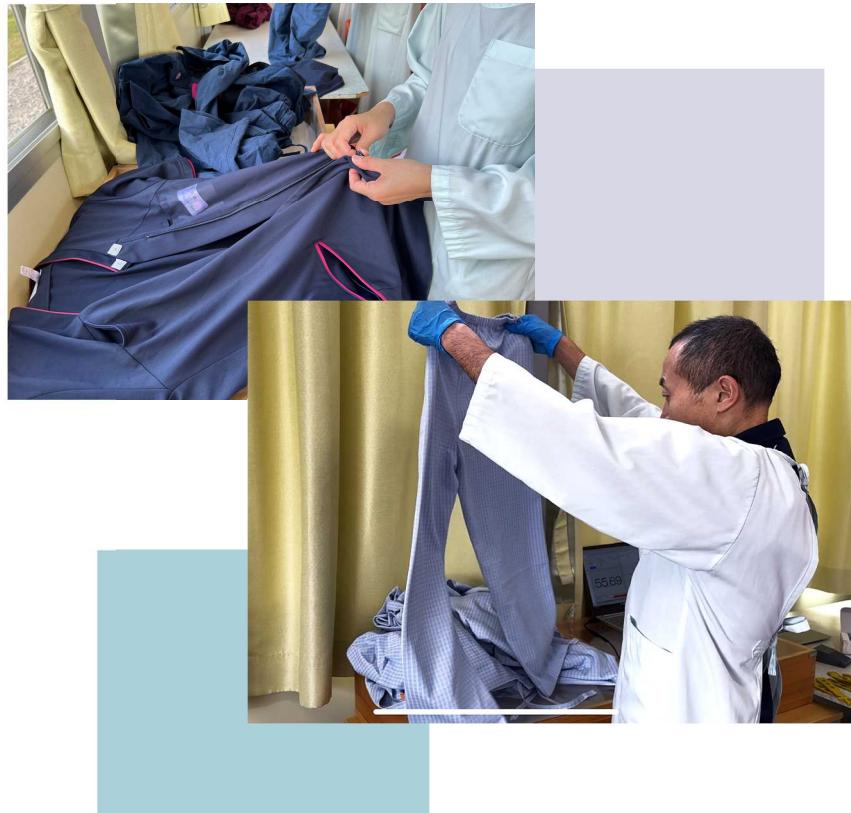


芋煮会



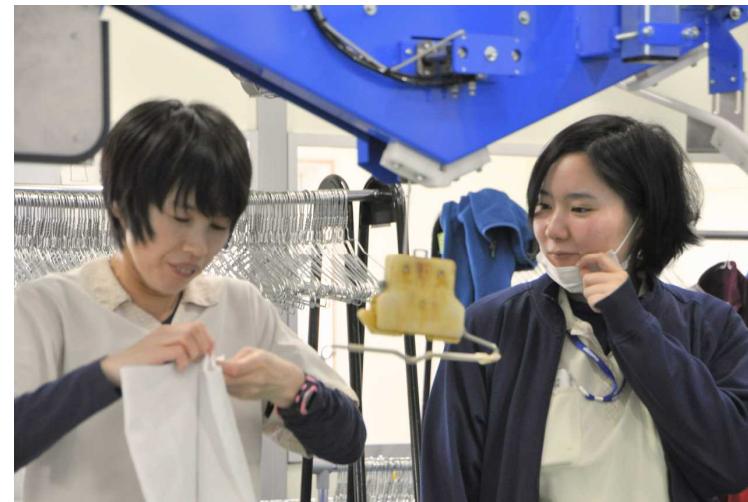
またこれらのイベントだけでなく、日用品の買い物の付き添いや、ちょっとしたおでかけもサポートしています。レストランで美味しいものを食べたりゲームセンターに行ったりして、日々のリフレッシュも大切にしています。

これからの取り組み



- ・仕事の中でも老化による体力の衰えや生活の乱れなどに気づける仕組みが重要
- ・作業スピードの変化を記録するシステムを導入
※社内アセスメントの材料として
- ・仕事を通して障害者とよりコミュニケーションを取ることで本人でさえ気づいていない変化にこちらが先に気づくこと

今の障害者就労の枠組みにとらわれずに 障害者の“働く”と向き合っていきたい



事業内容

医療関連サービスマーク認定工場の厳格な基準に沿ったユニフォーム工場で、安心・安全・衛生に留意し、お客様のニーズに合ったサービスをご提案しています。

- ・生産拠点：学校前工場、根白石工場、根白石第二工場
- ・認証・認定：医療関連サービスマーク（寝具類洗濯業務）
障害者活躍企業、もにす認定 他

病院ユニフォーム部門

病院ユニフォーム、白衣、手術着などの洗濯、乾燥・アイロンかけ等



病院寝具部門

シーツ、タオル類の洗濯、乾燥



リネンサプライ 食品ユニフォーム部門

食品工場ユニフォームなどの洗濯



設備

作業を簡素化し、複雑な判断が不要となることで、働く人の負担軽減を実現しています。



ICチップ管理

- ・作業の数量チェック不要
- ・入出荷管理をデジタル化
- ・簡単な作業で誰でもできる

洗濯機の自動プログラム 洗剤自動投入

- ・品物ごとに最適なプログラム設定
- ・洗剤の計量不要

シーツ自動投入 ビデオメジャーによる品質管理

- ・シーツを挟むだけで自動投入
- ・ビデオメジャーが汚れや破れ等のエラーを感知
- ・難しい判断や確認作業不要

人的支援

社内ジョブコーチは社員一人ひとりのキャリア形成をサポートするために、専門知識と経験を活かし障害特性に応じたきめ細かい支援を提供することで、長期的な職場定着を実現しています。

即座の相談対応

わからないことや困ったことがあれば、すぐに相談できる体制。

個別指導・研修

一人ひとりの特性や能力に応じた個別の指導。

新人研修から継続的なスキルアップまで、段階的な成長をサポート。

チームワーク促進

コミュニケーションにより障害の有無に関わらずチームワークを形成。



ご清聴ありがとうございました。



<https://sin-yo-laundry.com>

社員が安心して長く働き続けるために
株式会社 新陽ランドリー